

はじめに

國學院大學教務部長
菅 浩二

教務部長挨拶

この『履修要綱』は、大学を卒業するために必要な、履修のしかた、単位のしくみを述べた基本的ルールブックです。4年間の学修にとって必携マニュアルにあたるものですので、つねに手元に置き、参照してください。大学で学ぶための基本的なルールが、冒頭で説明されています。

大学を卒業するには、「①全学共通の共通教育プログラム」「②所属する学部・学科の専門科目」を基本に、124単位を修得する必要があります。124単位のうち、どの科目を履修し、単位を修得しなければならないかを理解してください。

4年間でどの科目を履修しなければならないか、また、履修すべきか、を理解する基本情報が、この『履修要綱』に記されています。それぞれの科目の授業内容、授業の計画、成績評価の方法などは、「シラバス」に詳しく紹介されています。これらの情報をもとに、4年間の履修計画を立てるようにしてください。

大学生は、自分の判断と行動に責任を負わなければなりません。4年間の学修計画をしっかりと立て、主体的な判断で的確に履修すること、履修した以上はその授業への参加と学修に責任を持ち、勉学に臨むこと、が求められます。単位修得は、学生の主体的な判断と責任能力の結果を示すものにほかなりません。

4年間の学修の成果が確実に身につく、学部が定めるディプロマ・ポリシー（卒業認定方針）にふさわしい学力を獲得して、卒業できるように、教職員一同、支援を惜しみません。わからないこと、不安なことがあれば、遠慮なく教職員に相談してください。

建学の精神

明治維新の際、わが国の急務は、まず、世界の先進国に追いつくことでした。欧米諸国の思想、文化、体制の導入を急ぐあまり、欧化万能の風潮が日本全土を覆い、日本古来の思想・文物が顧みられない状態となっていました。しかし一方、わが国が独立を全うし、国家の発展を将来に期するためには、思想も文化も体制も、単に欧風の模倣でなく、わが国の歴史・民族性に基づくものでなければならないという気運が興り、國學院大學の母体である皇典講究所は、このような反省の気運を背景として、明治15年に創立されました。11月4日の開塾式当日、有栖川宮幟仁親王は、初代総裁として教職員・生徒に対して、次のような告諭を述べられました。

「凡學問ノ道ハ本ヲ立ツルヨリ大ナルハ莫シ故ニ國體ヲ講明シテ以テ立國ノ基礎ヲ鞏クシ徳性ヲ涵養シテ以テ人生ノ本分ヲ盡スハ百世易フベカラザル典則ナリ而シテ世或ハ此ニ暗シ是レ本質ノ設立ヲ要スル所以ナリ」

國學院大學建学の精神はこの告諭の「本ヲ立ツル」ことを基底としています。元学長芳賀矢一博士作詞の校歌は、この精神を正しくうたい、この建学の精神こそ、本学の学問研究・人間教育を特色づけるものです。

教育研究上の目的

國學院大學は、神道精神に基づき人格を陶冶し、諸学の理論並びに応用を攻究教授し、有用な人材を育成することを教育研究上の目的としています。

人材育成の方針

國學院大學は、神道精神（主体性を保持した寛容性と謙虚さ）を教育目的の基礎に置いています。この神道精神をもとに、多様化する社会で有為な人材となるために必要な知識・技能、市民的教養と社会人力、多文化に対する適応力を備えた、主体性を持ち、自立した「大人」を育成します。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

國學院大學は、①神道精神に基づき、日本理解を深め、②社会で有為な人材となるために必要な知識・技能を獲得し、③現代社会を主体的に生き抜くための思考力・判断力・表現力を持ち、④グローバル化する社会で多様な人々とともに協働して学ぶ態度を身につけた学生に対して、卒業を認定するとともに、学士課程の学位を授与します。各学部のディプロマ・ポリシーは、所属する学部のページを参照してください。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

國學院大學は、卒業認定・学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）で示した能力と態度を身につけるために、共通教育プログラム及び専門教育科目から成る教育課程を編成し、それらの系統的な履修によって教育目的を達成します。各学部のカリキュラム・ポリシーは、所属する学部のページを参照してください。

科目ナンバリング

科目ナンバリングは、授業科目を適切な番号で分類することにより、学修の段階や順序、授業科目間の関係性を示し、教育課程の体系性を明確にすることができる重要な仕組みです。これによって、対象とするレベルや学問の分類が明示され、適切な授業科目を選択する際の指針となります。

科目ナンバリングの構成

本学が開講する授業科目に、以下の定義に基づいた科目ナンバーを付番しています。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
開講学部・学科等	レベル	学問分野	主要授業科目	整理番号	授業形態	使用言語

① 開講学部・学科等

授業科目を開講する学部・学科等をアルファベット2文字で示しています。

開講学部・学科等	コード
文学部	全学科共通
	LL
	日本文学科
	LN
	中国文学科
	LR
法学部	外国語文化学科
	LS
	史学科
	LB
	哲学科
	LD
経済学部	法律学科全専攻共通
	JJ
	法律学科法律・法律専門職専攻共通
	JG
	法律学科法律・政治専攻共通
	JT
神道文化学部	法律学科法律専攻
	JU
	法律学科法律専門職専攻
	JV
	法律学科政治専攻
	JZ
人間開発学部	全学科共通
	EE
	経済学科
人間開発学部	EF
	経営学科
	EW
	神道文化学科
	SP
	全学科共通
	HH
	初等教育・健康体育学科共通
	HG
	初等教育・子ども支援学科共通
	HT
	初等教育学科
	HA
	健康体育学科
	HK
	子ども支援学科
	HL

観光まちづくり学部	観光まちづくり学科	TJ
教育開発推進機構	共通教育センター（共通教育）	AC
	共通教育センター（資格課程）	AH
	教職センター	AQ

② レベルコード表

授業のレベルを数字1桁で示しています。

レベルの目安	レベル
大学入学前に修得すべき内容の科目	0
概ね1年次の履修がふさわしい科目（基礎的、入門・導入的な内容の科目）	1
概ね2年次の履修がふさわしい科目（発展的、応用的な内容の科目）	2
概ね3年次の履修がふさわしい科目（実践的・専門的に高度な内容の科目）	3
概ね4年次の履修がふさわしい科目（卒業論文、卒業研究関連科目）	4
レベル分けに適さない科目	9

③ 学問分野コード表

学問分野をアルファベット2文字で示しています。

区分 A 思想、芸術およびその関連分野
コード 学問分野
AA 哲学及び倫理学関連
AB 中国哲学、印度哲学及び仏教学関連
AC 宗教学関連
AD 思想史関連
AE 美学及び芸術論関連
AF 美術史関連
AG 芸術実践論関連
AH デザイン学関連
AI 書道関連
AJ 神道学関連

区分 B 文学、言語学およびその関連分野
コード 学問分野
BA 日本文学関連
BB 中国文学関連
BC 英文学及び英語圏文学関連
BD ヨーロッパ文学関連
BE 文学一般関連
BF 言語学関連
BG 日本語学関連
BH 英語学関連
BI ドイツ語学関連
BJ フランス語学関連
BK 中国語学関連
BL 日本語教育関連
BM 国語教育関連
BN 外国語教育関連
BO 英語関連
BP ドイツ語関連
BQ フランス語関連
BR 中国語関連
BS 外語学関連
BT 図書館情報学及び人文社会情報学関連
BU 伝承文学関連

区分 C 歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野
コード 学問分野
CA 史学一般関連
CB 日本史関連
CC アジア史及びアフリカ史関連
CD ヨーロッパ史及びアメリカ史関連
CE 考古学関連
CF 文化財科学関連
CG 博物館学関連

区分 D 地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野
コード 学問分野
DA 地理学関連
DB 人文地理学関連
DC 文化人類学及び民俗学関連
DD 地域研究関連

区分 E 法学およびその関連分野
コード 学問分野
EA 基礎法学関連
EB 公法学関連（憲法関連）
EC 公法学関連（行政法関連）
ED 公法学関連（その他）
EE 国際法学関連
EF 社会法学関連
EG 刑事法学関連（刑法関連）
EH 刑事法学関連（刑事手続法関連）
EI 刑事法学関連（犯罪学関連）
EJ 刑事法学関連（その他）
EK 民事法学関連（民法関連）
EL 民事法学関連（商法関連）
EM 民事法学関連（民事手続法関連）
EN 民事法学関連（その他）
EO 新領域法学関連

区分 F 政治学およびその関連分野	
コード	学問分野
FA	政治学関連
FB	国際関係論関連
FC	地域研究関連
FE	行政学関連
FF	政治史関連

区分 G 社会学およびその関連分野	
コード	学問分野
GA	社会学関連
GB	社会福祉学関連
GC	ジェンダー関連
GD	観光学関連

区分 H 経済学、経営学およびその関連分野	
コード	学問分野
HA	理論経済学関連
HB	経済学説及び経済思想関連
HC	経済統計関連
HD	経済政策関連
HE	公共経済及び労働経済関連
HF	金融及びファイナンス関連
HG	経済史関連
HH	経営学関連
HI	会計学関連

区分 I 教育学およびその関連分野	
コード	学問分野
IA	教育学関連
IB	教育社会学関連
IC	子ども学及び保育学関連
ID	教科教育学及び初等中等教育学関連
IE	特別支援教育関連
IF	教育工学関連
IG	科学教育関連

区分 J 心理学およびその関連分野	
コード	学問分野
JA	社会心理学関連
JB	教育心理学関連
JC	臨床心理学関連

区分 K 情報科学、情報工学およびその関連分野	
コード	学問分野
KA	情報学基礎論関連
KB	統計科学関連
KC	計算機システム関連
KD	ソフトウェア関連

区分 L スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野	
コード	学問分野
LA	スポーツ科学関連
LB	体育及び身体教育学関連
LC	栄養学及び健康科学関連

区分 M 医学およびその関連分野	
コード	学問分野
MA	救急医学関連
MB	解剖学関連
MC	生理学関連
MD	衛生学及び公衆衛生学分野関連：実験系を含む

区分 N 専門分野の演習及び実習	
コード	学問分野
NA	導入演習関連
NB	基礎演習関連
NC	演習関連
ND	卒業論文関連
NE	実習関連

④ 主要授業科目コード表

主要授業科目をアルファベット 1 文字で示しています。

主要授業科目	コード
教育課程上主要と認める授業科目	M
上記以外の授業科目	A

⑤ 整理番号表

科目ナンバを一意にするために、各学問分野コードに00から99までの番号を自動的に割り当てています。

⑥ 授業形態コード表

授業形態を数字1桁で示しています。

コード	授業形態
1	講義
2	演習
3	実習／実技
4	実験
5	メディア授業
6	2つ以上の形態（上記1～5の組合せ）の併用
7	卒業論文／卒業研究／卒業制作／論文指導／研究指導
9	その他

⑦ 使用言語コード表

使用言語をアルファベット1文字で示しています。

コード	使用言語（※）
J	日本語のみ
E	英語のみ
A	英語以外の外国語のみ
M	日本語と英語の併用
N	日本語と英語以外の外国語の併用
Z	その他

（※）授業で教授する際に使われる言語を指す。

科目ナンバーは、國學院大學ホームページから閲覧可能です。

（掲載場所）

國學院大學ホームページ：

トップページ > 在学生・保証人（ご父母等）の方へ > 授業・履修 > 学則・諸規程／ナンバリング

<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/regulations#02>

